

達成状況評価書(平成22年度)

部局名:工学研究科・工学部

項目		コメント
1.教育 (大学の年度計画:1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、大学院生を他機関・会社との共同研究に関わらせるインターンシップオンキャンパス(項目2-2-1、4-1-1)、グローバルCOEプログラム等複数のプログラムを利用した海外研修支援(項目1-3-1)、大学説明会の開催(参加者4,000人以上)(項目3-1-1)など積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
2.研究 (大学の年度計画:8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度の特徴的な取り組み(様式2)として、フォトニクス先端融合研究拠点において研究棟を新設するなど、イノベーション創出につながる研究を推進するとともに、グローバルCOEプログラム「高機能化原子制御製造プロセス教育研究拠点」について、中間評価で「現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される」との評価を受けており、優れた成果が上がっている。その他のグローバルCOEプログラム、国際共同研究も順調に進行し(項目8-1-1~8-3-1)、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
3.その他 (大学の年度計画:11~16)	(1)社会連携、社会貢献 (2)国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、産官学の連携を引き続き積極的に推進し、学外から産学連携推進教員11名を受け入れ(様式2)、さらに産官との共同研究講座は16社に増える(項目11-1-1)など成果が上がっている。また、留学生のリクルート活動をタイ、中国、ベトナムでも行う(項目13-1-1、13-2-1)など積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
	(3)附属病院	該当なし。
4.業務運営以降 (大学の年度計画:17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、事務部から連絡が必要な構成員に直接メールで情報を通知するシステムや、部局内での双方向の情報通信システムの確立(項目19-1-1、19-2-1、様式2)など、人的資源の集中化による事務業務の効率化に積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
5.全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、インターンシップオンキャンパス(項目2-2-1、4-1-1)、グローバルCOEプログラムの順調な遂行(項目8-1-1~8-3-1)、共同研究講座の推進(項目11-1-1)、事務の効率化(項目19-1-1、19-2-1、様式2)など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>